

〒657-0838 神戸市灘区王子町1-2-8
虹ヶ池ハイツ 201号

公益般財団法人兵庫県剣道連盟

TEL 078 (861) 5145 FAX 078 (802) 5240

ホームページアドレス <http://www.hyogo-kendo.org>

メールアドレス info@hyogo-kendo.org

11月の行事等のお知らせ

新型コロナウイルス感染防止対策の**継続**を

兵剣連の審査会・講習会等は、全剣連のガイドラインに沿って実施しますので、参加者は①自宅で検温し、37.5度以上の方や濃厚接触の可能性のある方は参加しない②マスクやシールド着用・手指消毒などガイドラインの内容をホームページで確認し、会場では係員の指示に従って行動するようよろしくお願いします。

受審者・受講者は「**確認票**」を記入し、受付時に各自提出をしてください。用紙はホームページの申請書フォームからダウンロードしてください。見学者・付き添いは全剣連ガイドラインにより入館できません。(これらの対応は当面のもので、状況により今後変更もあります)

なお、新型コロナウイルス感染症については、日々状況が変化しているところであり、関連情報ホームページ等により最新の情報を確認の上、安全確保に細心の注意を払い、感染拡大防止に万全を期するようお願いします。

大 会

◆ 第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 ◆

10月3日(月)から栃木県宇都宮市で、国体剣道競技が開催されます。
兵庫県からは、成年男子・少年男子・少年女子が出場します。

成年男子	監督 長納 憲二	少年男子	監督 松浦 武士
	先鋒 森塚 遼		先鋒 平岡 寛都
	次鋒 菅野 隆行		次鋒 阿賀 大和
	中堅 坂田圭志竜		中堅 林 寛太
	副将 杉本 健介		副将 吉田 光騎
	大将 長納 憲二		大将 谷川 聖樹
		少年女子	監督 松浦 武士
			先鋒 井上 夏希
			次鋒 川原麻菜佐
			中堅 前川 葵
			副将 斉藤ななみ
			大将 土井 桃子

応援よろしく申し上げます

◆ 第70回全日本剣道選手権大会 ◆

11月3日(木祝)東京都 日本武道館において見出しの大会が開催されます。
兵庫県からは 菅野 隆行(兵庫県警)・前田 悟(兵庫県警)の2選手が出場します。 応援よろしく申し上げます。

◆ 第69回 兵庫県剣道優勝大会(一般の部) 兼 第76回 兵庫県民スポーツ大会(剣道競技) ◆

11月23日(水祝)神戸市立王子スポーツセンターにおいて見出しの大会を開催します。詳細は、事業計画一覧の本大会要項をご参照のうえ、奮ってご参加ください。
出場申込は **令和 4年10月17日(月)** までです。

審 査 会

審査会における登録料は、合格者に振込用紙をお渡しますので、各自で振り込みをしていただくことになります。審査会当日の支払いはありません。

◆ 杖道級・段位（一級・初～五段）審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 4年11月 3日（木祝） 午後12時30分受付
- (2) 会 場 神戸市立王子スポーツセンター内 剣道場
神戸市灘区青谷町1-1-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
③ **初段は満13歳以上の方が受審できます。**
年齢基準は審査日当日（11月 3日）
- (4) 審査課目 ① 実 技〔（公財）兵庫県剣道連盟 審査規則〕参照
* 全剣連杖道指定技は当日指定する。
初段以上の演武は一人2回実施します。
② 学 科（段位受審者で実技審査合格者のみ）
- (5) 学科問題 下記4問のうち、当日2問出題します。
(初・二段) ① 杖道修行の目的とその効果について書きなさい。
② 全日本剣道連盟杖道形12本の名称を書きなさい。
③ 杖の基本の構え四つの名称を書きなさい。
④ 杖道の基本技稽古の大切さと修練の効果について書きなさい。
(三 段) ① 杖道修業によって養われるいろいろな徳について書きなさい。
② 杖道修養の目的と心得について書きなさい。
③ 杖道の打突について注意すべきことを書きなさい。
④ 気合いについて書きなさい。
(四 段) ① 杖道の指導精神について書きなさい。
② 杖道形稽古上の心得について書きなさい。
③ 杖道普及、振興方策について書きなさい。
④ 懸待一致について書きなさい。
(五 段) ① 事理一致（理合）について書きなさい。
② 気位について書きなさい。
③ 守・破・離について書きなさい。
④ 審判員としての態度と心構えについて書きなさい。
- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表（29.4.1 一部改正版）を参照してください。
- (7) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
- (8) 申込期日 **令和 4年10月17日（月）必着**

◆ 剣道級位審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 4年11月 5日（土） 午後12時30分受付
- (2) 会 場 淡路市津名体育センター
淡路市大谷176-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
- (4) 審査課目 ① 「一級審査実施要領」
② 「木刀による剣道基本技稽古法 基本1～9」（一級審査実施要領合格者のみ）
（木刀は規格〔全長102cm〕の太刀を使用してください。）
ゴールデンエイジプロジェクト参加の小学校5・6年生は、②の審査を一年間免除する
受審申込書にGAP受講日を記入して申込下さい。
- (5) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表（29.4.1 改定）を参照して振り込みをお願いします。
- (6) 入会金 少年団体・学校団体から受審した合格者は、入会金（1000円）を納入する必要があります。
- (7) 申込方法 受審申込書に審査料（R2.9.1消費税込）を添えて申し込みください。
なお、特別な事情のある方は申込時にお知らせください。
少年団体と一般団体とを併設されている団体は、どちらから申し込みをするのかを明確にしてください。
（一般団体からの申し込みには年会費が必要になります。）
- (8) 申込期日 **令和 4年10月24日（月）必着**

◆ 剣道段位（初～三段）審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 4年11月 6日(日) 午前9時受付
(2) 会 場 淡路市津名体育センター
淡路市大谷176-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
③ **初段は満13歳以上の方が受審できます。**
年齢基準は審査日当日(11月 6日)
- (4) 審査課目 ① 実 技
② 日本剣道形(実技審査合格者のみ)
③ 学 科(実技・日本剣道形審査合格者のみ)
- (5) 学科問題 下記4問のうち2問出題します。
剣道学科試験問題・解答集〔改定版〕(平成9年4月1日改定)より出題
- (初・二段) ① 竹刀の握り方について書きなさい。
② 剣道の5つの構えを書きなさい。
③ 目付けについて書きなさい。
④ 胴技を4つ書きなさい。
- (三 段) ① 残心の必要な理由について書きなさい。
② 体当たりの方法と効果について書きなさい。
③ しかけ技3つ以上をあげ、それぞれの技名について簡単に説明しなさい。
④ 不動心について簡単に説明しなさい。
- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 一部改正 版)を参照の上振込をしてください。
- (7) 会 費 少年団体・学校団体から受審した合格者は、登録料に加え会費を振り込む(2,000円)必要があります。
- (8) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
- (9) 申込期日 **令和 4年10月24日(月) 必着**

◆ 居合道級・段位(一級・初～五段)審査会 ◆

- (1) 日 時 令和 4年11月13日(日) 午後12時30分
(2) 会 場 神戸市立王子スポーツセンター内 剣道場
神戸市灘区青谷町1-1-1
- (3) 受審資格 ① 当連盟の会員であること。
② 受審申込書の受審資格欄を参照してください。
③ **初段は満13歳以上の方が受審できます。**
年齢基準は審査日当日(11月13日)
- (4) 審査課目 ① 実 技〔(公財)兵庫県剣道連盟 審査規則〕参照
* 全剣連居合指定技は当日指定する。
***三段以上も、1回実施、時間計測も行います。**
② 学 科(段位受審者で実技審査合格者のみ)
- (5) 学科問題 下記4問のうち、当日2問を出題します。
- (初・二段) ① 日本刀の取り扱い上の注意点を3つ以上書きなさい。
② 日本刀及び拵図を示し、それぞれ10以上の名称を書きなさい。
③ 抜き付けについて書きなさい。
④ 日本刀の柄の握り方の留意すべき点を書きなさい。
- (三 段) ① 目付について書きなさい。
② 鯉口の切り方3種について書きなさい。
③ 序・破・急について書きなさい。
④ 鞘の内について書きなさい。
- (四 段) ① 自己の修得した古流業名を7つ以上書きなさい。
② 残心について書きなさい。
③ 気位について書きなさい。
④ 居合道指導上の留意すべき点を5つ以上書きなさい。
- (五 段) ① 残心について書きなさい。
② 気位について書きなさい。
③ 守・破・離について書きなさい。
④ 全日本剣道連盟居合の審判上の着眼点について説明しなさい。

- (6) 登録料 級・段位審査料等並びに登録料一覧表(29.4.1 一部改正版)を参照してください。
- (7) 申込方法 受審申込書に審査料を添えて申し込みください。
- (8) 申込期日 **令和 4年10月31日(月) 必着**

講習会

◆ 日本剣道形講習会 (西播地区主管) ◆

- (1) 日 時 令和 4年11月26日(土) 午前9時受付
- (2) 会 場 兵庫県立武道館
姫路市西延末504 電話079-292-8210
- (3) 受講資格 ① 当連盟の会員であること。
② 剣道初～五段受審予定者。六・七段受審予定の方も受講できる。
③ 教・錬士称号受審予定者受講必須講習会の一つです。
- (4) 講 師 兵剣連派遣講師 剣道範士 池田公律 剣道教士 秋山 雅彦
地元講師
- (5) 講習内容 「日本剣道形解説書」による説明、実習及び講師による指導。
- (6) 受講料 1人につき 2,000円。
- (7) 携行品 剣道着、袴、垂、木刀(四段以上受審予定者は小太刀も)及び筆記用具。
「日本剣道形解説書」(当日販売もあります200円)
- (8) 申込方法 講習会申込書に受講料を添えて申込みください。
- (9) 申込期日 **令和 4年11月14日(月) 必着**
- (10) 安全対策 本講習会中の負傷事故について、主催者は応急処置以外の責任は負わないものとします。負傷事故の出ないように受講者は十分な用具管理と健康管理をお願いします。
- (11) その他 * 講習会の最後に認定審査があります。合格者には「認定書」を交付します。段位審査会申込書に「認定書所有」と備考欄に記入し、審査当日「認定書」を持参すれば、日本剣道形の審査が免除されます。「認定書」の有効期間は講習会開催日(認定書日付)から1年間です。
* 会場の事情により、申込多数の場合は申込期日前に締切る場合がありますのでご了承ください。

◆ 剣道指導法講習会並びに審判法講習会 (淡路地区主管) ◆

1. 日 時 令和 4年11月27日(日) 午前9時受付
2. 会 場 淡路市津名体育センター
3. 受講資格 当連盟の会員であること。(令和4年度会員登録者)
剣道称号(教士・錬士)受審者が受講すべき講習会
剣道公認審判員認定審査会受審者・更新者が受講すべき講習会
4. 講 師 兵剣連派遣講師 剣道範士 池田 公律
地元講師
5. 講習内容 指導法・審判法の説明及び実習
6. 受講料 1人につき2,000円
7. 携行品 剣道具、竹刀、木刀、審判旗、剣道着、袴、筆記用具、講習会資料、
試合審判規則(公認審判員は「剣道手帳」を持参ください。)
8. 申込方法 講習会申込書に受講料を添えて申し込みください。
令和 4年11月14日(火) 必着

大会報告

◇ 第61回 全日本女子剣道選手権大会 ◇

9月 4日(日) 奈良県橿原市 ジェイテクトアリーナ奈良で見出しの大会が開催されました。兵庫県からは、木村歩由実・松本 泉帆 選手が出場しました。戦績は、下記のとおりです。

1回戦	木村 歩由実	メ	—	高橋 萌子(神奈川)
2回戦			—	ド 村田 桃子(福岡)
1回戦	松本 泉帆	メ	—	能地 琴音(北海道)
2回戦		メ	—	小川 梨々香(埼玉)
3回戦			—	コ 阿部 美洸(東京)

◇ 第68回全日本東西対抗剣道大会 ◇

9月18日(日)兵庫県 神戸市立中央体育館において標記の剣道大会が開催されました。兵庫県からは4名の選手が出場しました。結果、女子は3対3で、東西軍引き分け、男子は15対12で東軍が勝利しました。

第23将 西軍 西村 健 メー 坂本 卓也(千葉) 東軍
 第24将 西軍 網代 忠勝 引分 原田 賢治(福島) 東軍
 第14将 西軍 上野 篤良 一メ 近本 巧(愛知) 東軍
 第4将 西軍 岡村 康広 一メ 吉留 秀俊(静岡) 東軍

審査会報告

【剣道】

[9月4日(日)神戸市立中央体育館]

段位	受審者 (名)	実技合格 (名)	形不合格 (名)	学科不合格 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
初段	194	151	6	6	139	71.6
二段	180	139	6	2	131	72.8
三段	68	51	4	6	41	60.3

[9月10日(土)ベイコム総合体育館] (阪神地区協議会主管)

級位	受審者 (名)	合格者 (名)	基本技不合格者 (名)	合格率 (%)	認定者 (名)
一級	214	214	0	100	2

[9月25日(日)神戸市立王子スポーツセンター剣道場]

	受審者 (名)	実技合格 (名)	形不合格 (名)	学科不合格 (名)	合格者 (名)	合格率 (%)
四段	79	33	2	2	29	36.7
五段	50	24	4	0	20	40

事務局からのお知らせ

■ 安全・情報・警報対応

大会・審査・講習会等に参加される方は、兵剣連ホームページのトップ画面内にある上記項目を必ずご覧になって下さい。緊急の場合にはメール・HPブログでもお知らせ。

以上